

一般国道 368 号の一部を 4 車線 供用しました。

一般国道 368 号（伊賀市～名張市）については、名阪国道上野 I C（伊賀市）から国道 165 号（名張市）までの約 14.2 km の区間で、4 車線化工事を進めているところです。

このたび、渋滞が著しい菖蒲池交差点を含む事業区間の一部（伊賀市山出から菖蒲池にかけての約 1.6 km）で 4 車線化工事が完了し、3 月 2 日（水）より供用を開始しました。

当区間では、菖蒲池交差点において、朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的な渋滞が発生していましたが、今回の 4 車線化により、渋滞緩和が期待されます。

（1）事業概要

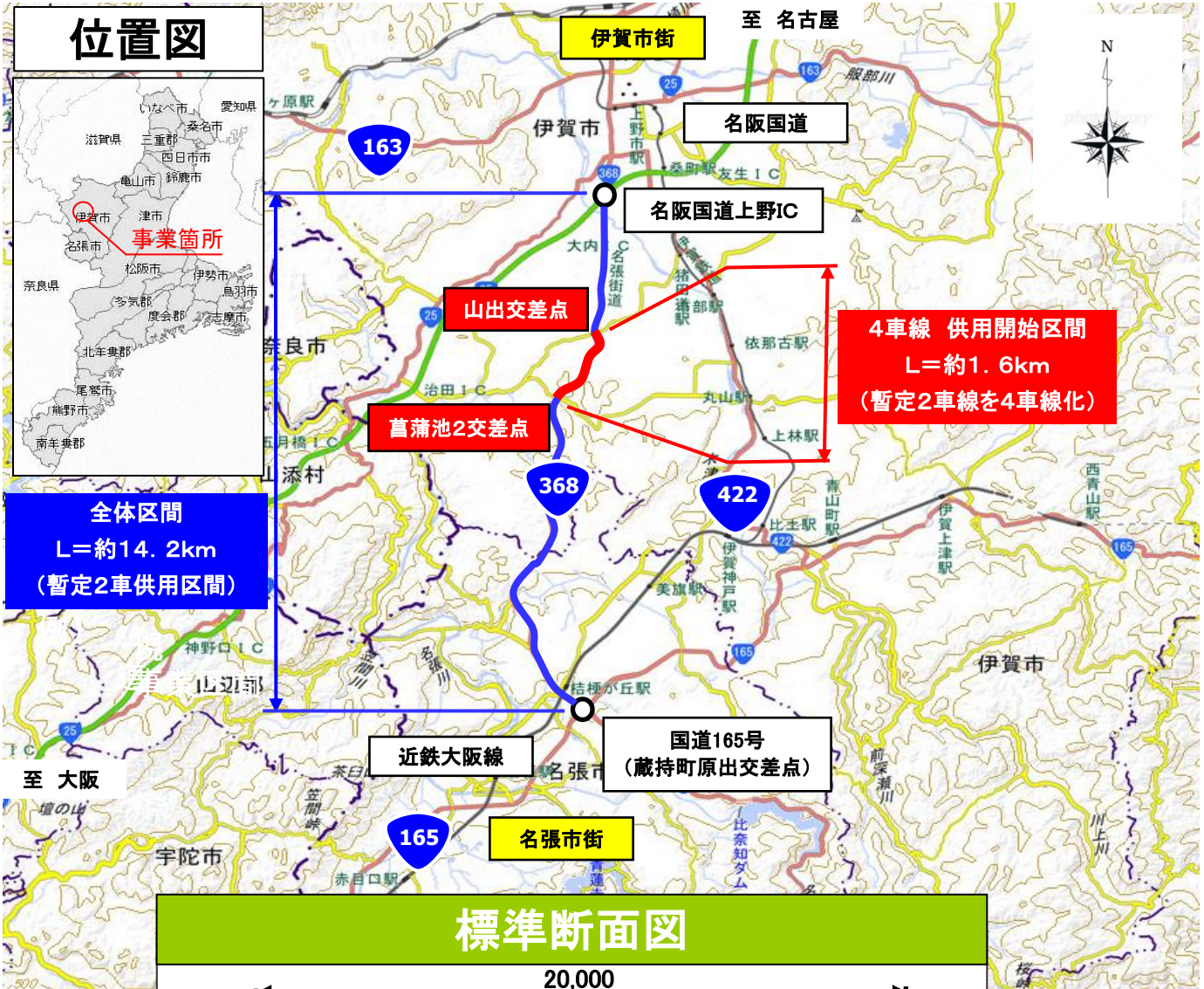
【全体（4 車線化）事業概要】

事業区間	名阪国道上野 I C（伊賀市）から国道 165 号（名張市）
延長	約 14.2 km
車線数	暫定 2 車線を 4 車線化
幅員	車道 3.25 m × 4 車線、歩道 2.0 m × 両側 (全幅員 20.0 m)

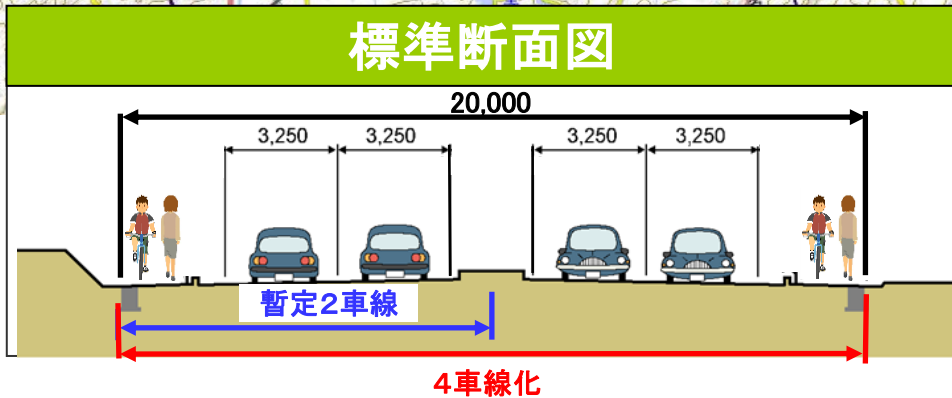
【今回 4 車線供用部分の事業概要】

事業区間	山出交差点（伊賀市山出）から菖蒲池 2 交差点（伊賀市菖蒲池）
延長	約 1.6 km

位置図



標準断面図



暫定2車線を4車線化

